

不要な衣料品回収イベント

(株式会社BPLab × 一般社団法人F・マリノススポーツクラブ)

取組の概要

2023年、かながわSDGsパートナーミーティングにて出会い、不要になった衣料品を再利用・再資源化する取組を連携して行った。横浜F・マリノスが日産スタジアムのホームゲームにて衣料品を回収。回収した衣料品をBPLabがリユースし、リユースできないものは纖維の種類ごとに分けて、横浜F・マリノスが新たな衣料品や雑貨に生まれ変わらせた。

該当するSDGs目標
(3つまで)

取組を始めた動機・課題

ユニフォームなど思い出があるけれど、不要になったものを捨てるのではなく、循環させて新しい形に変えられればというファン、サポーターの思いを形にし、ともに衣料品廃棄の社会問題を解決するために始めた取組です。

解決に向けた具体策と成果

回収した衣料品を再資源化して、そこからの原料を使った新たな衣料品や雑貨を作り、販売しています。今では横浜F・マリノスの公式グッズとして提供できるところまできました。

取組による定量的な効果

半年間で、衣料品 約600kgの回収をしてリサイクルしました。 (年間約1.2トン)

連携のポイント

衣料品の廃棄の社会課題を、スポーツの応援を通して、衣料品回収→循環商品購買によって解決をする取り組み